

全国医学部長病院長会議・被災地医療支援委員会による支援の状況 2015年6月

全国医学部長病院長会議会長 荒川 哲男 大阪市立大学医学部長
 被災地医療支援委員会委員長 嘉山 孝正 全国医学部長病院長会議相談役
 山形大学特任教授

これまでの委員会活動のまとめ

1. 全国医学部長病院長会議被災地医療支援委員会は平成23年4月15日に発足し、関連省庁・日本医師会など19組織（34団体）からなる被災者健康支援連絡協議会の1組織として中心的な支援を行い、政策提言を行ってきた。
2. 平成23年9月より平成26年3月までに、76大学から延べ3295人の医師を、被災3県および茨城県の7病院16診療科に派遣（資料1、2）。
3. 福島県および福島県立医科大学より要請のあった甲状腺検査のため、医師・検査技師の派遣を平成25年5月より開始し、平成26年3月まで31大学から63名を派遣し終了した（資料2）。
4. **いわてこどもケアセンターへ、児童精神医学を専門とする医師の派遣を平成26年5月から開始し、平成27年5月までに14大学から44日間の支援を行った。引き続き平成27年度もいわてこどもケアセンターへの支援を継続する**（資料3、4）。
5. 今後の被災地医療支援委員会の体制について：今後、**継続を打ち切った後も委員会自体を存続**させ、万一災害が起こった際にも全国で連携して協力し合える体制を維持して行く。

* 被災地医療支援委員会委員名簿

地区	区分	氏名		専門領域・大学名
東北	国立	嘉山 孝正	委員長	山形大学学長特別補佐・山形大学医学部(脳神経外科学)教授
東北	私立	酒井 明夫	委員	岩手医科大学附属病院 (神経精神科学)病院長
東北	国立	八重樫伸生	委員	東北大学病院 (産婦人科学) 病院長
東北	国立	山下 英俊	委員	山形大学医学部 (眼科学) 医学部長
東北	公立	紺野 慎一	委員	福島県立医科大学附属病院 (整形外科)病院長
関東	国立	山本 修一	委員	千葉大学医学部附属病院 (眼科学)病院長
関東	私立	小山 信彌	委員	東邦大学医学部(医療政策・渉外担当特任部門)特任教授
東海	国立	石黒 直樹	委員	名古屋大学医学部附属病院(整形外科)病院長
近畿	私立	奥野 清隆	委員	近畿大学医学部附属病院(外科学)病院長
中国	国立	井川 幹夫	委員	島根大学医学部附属病院(泌尿器科学)病院長
九州	国立	石橋 達朗	委員	九州大学病院(眼科学)病院長
九州	私立	坂本 照夫	委員	久留米大学医学部附属病院(救急医学)病院長

(平成27年6月時点の委員)